

リーディングDXスクール事業【実践事例】

松江市立義務教育学校玉湯学園（島根県）【指定校】

【取組内容】 情報活用能力の育成に向けた体系表の作成と活用

「ICT活用能力体系表」の活用

昨年度に続き、各学年部から担当者を選びプロジェクトチームとし、目標と事業計画を設定し共有した。

1～9年生が在籍する義務教育学校であり、発達段階も幅広いことから、各ブロックや学年でどのような力をつけていくのか、また、それに向けた重点的な取り組みを設定した系統表を作成し、それを意識して取り組んだ。取組を可視化することで、教職員が目線を合わせて取り組むことができた。

玉湯学園 ICT活用能力体系表 令和6年度～									
前期ブロック①		前期ブロック②		中期ブロック			後期ブロック		
9年間の学びの中での活用場面や育みたい姿		【調べ・比べ・まとめる】 調べたい情報をキーワードから検索し、集めた情報を比べ、自分なりの言葉でまとめて記録することができるようになる。		【分類する・組み合わせる・伝える】 「自分の調べたこと」によって分けたことを伝えて、聞き手から納得を得出すことができるようになる。			【調べ・まとめる・報告する】 「自分の調べたこと」によって分けたことを伝えて、聞き手から納得を得出すことができるようになる。		
1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	7年生	8年生	9年生	
NHK for School等のコンテンツを見て、興味・関心を高めることができる場面での活用	NHK for School等のコンテンツを見て、興味・関心を高めることができる場面での活用	NHK for School等のコンテンツを見て、興味・関心を高めることができる場面での活用	NHK for School等のコンテンツを見て、興味・関心を高めることができる場面での活用	NHK for School等のコンテンツを見て、興味・関心を高めることができる場面での活用	NHK for School等のコンテンツを見て、興味・関心を高めることができる場面での活用	NHK for School等のコンテンツを見て、興味・関心を高めることができる場面での活用	NHK for School等のコンテンツを見て、興味・関心を高めることができる場面での活用	NHK for School等のコンテンツを見て、興味・関心を高めることができる場面での活用	NHK for School等のコンテンツを見て、興味・関心を高めることができる場面での活用
気づく・調べる	気づく・調べる	気づく・調べる	気づく・調べる	気づく・調べる	気づく・調べる	気づく・調べる	気づく・調べる	気づく・調べる	気づく・調べる
考える まとめる	考える まとめる	考える まとめる	考える まとめる	考える まとめる	考える まとめる	考える まとめる	考える まとめる	考える まとめる	考える まとめる
伝える 深める	伝える 深める	伝える 深める	伝える 深める	伝える 深める	伝える 深める	伝える 深める	伝える 深める	伝える 深める	伝える 深める



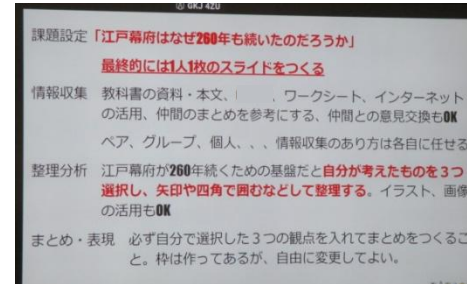
**前期ブロック
(1・2年生)**
写真撮影と撮影した写真の活用を中心にした情報活用能力の育成を目指す。



**前期ブロック
(3・4年生)**
3年生からキーボード入力をはじめる。集めた情報を比べ、自分なりの言葉でまとめて記録することを目指す。



**中期ブロック
(5～7年生)**
Google Workspaceの機能を使い、児童生徒の主体的な学習を広げる。情報を整理分析したり、説得力を伴うまとめ方や表現方法を工夫したりできることを目指す。



後期ブロック(8・9年生)
Google Workspaceの機能を使いこなし、生徒が選択したり判断したりする機会を広げていく。多様な手段で情報を集めたり、情報の種類によってまとめ方を工夫できるようになることを目指す。